

令和2年度 第2回小田原市営住宅運営審議会

会 議 録

令和3年1月4日～7日

(書面会議)

小田原市営住宅運営審議会

委員

林 良 英

---

鳥 居 幸 子

---

曾 我 祐 行

---

磯 崎 伸 子

---

加 藤 久 枝

---

晝 場 浩 司

---

- 1 日 時 令和3年1月4日（月）～7日（木）
- 2 方 法 新型コロナウイルス拡大防止対策のため、招集しての会議は実施せず、事務局が個別に各委員に諮問事項の書類を説明し、質疑応答を行った上で、書面にて賛否を確認した。
- 3 委 員 林 良英 会長、鳥居 幸子、曾我 祐行、磯崎 伸子  
加藤 久枝、晝場 浩司
- 4 説明者（事務局）井田建築課副課長、府川主事
- 5 審議事項（諮問）
  - ア パートナースhip登録者の市営住宅の入居資格について  
井田副課長が資料に基づき説明。
    - ・ 本市のパートナーシップ登録制度の趣旨
    - ・ 市営住宅への入居資格の親族要件
    - ・ 県内自治体の導入状況
    - ・ 今後のスケジュール
  - イ 令和2年12月入居定期募集の入居考査について（非公開）
- 6 各委員からの質問及び意見
  - ◎1月4日（月）
    - ★ 林会長 ： 13:30～13:50  
意見① パートナーシップについては、市の施策として登録制度があるので、市営住宅への入居要件として認めることは、そういった流れの中で必要なことだと思う。
  - ◎1月5日（火）
    - ★ 曾我委員 ： 13:45～14:00  
意見② パートナーシップ登録者の市営住宅への入居資格については、時代の流れだと感じている。

★ 晝場委員 : 16:00~16:20

質問① 神奈川県はいつからパートナーシップ登録者を県営住宅に入居できるようにしたのか。

回答① 一昨年（令和元年）の11月募集からと聞いている。

意見③ パートナーシップを広げることは、今後大切なことと感じる。

◎ 1月6日（水）

★ 鳥居委員 : 9:45~10:10

意見④ パートナーシップの件は時代の流れで、入居の門戸を開くことは大変よいことだと思う。

★ 磯崎委員 : 10:30~11:00

質問・意見等 特になし

◎ 1月7日（木）

★ 加藤委員 : 10:00~10:30

意見⑤ パートナーシップ協定に基づく入居申し込みができるようになり、市営住宅の門戸が広がったことが大変よいと思う。

## 7 審議結果

全委員から、書面にて事務局案に対する賛否を確認、事務局案に対して全員が賛成。